

※参加申込みが必要です。
参加費無料
 ※個別の相談はできません。
 あらかじめご了承ください。

松山自殺防止センターが行っている電話相談では、心の病、また発達障害と思われる方が相談を寄せてこられます。

多くの方は、主に人間関係について悩まれ、孤立し、孤独感を深めています。

うまく信頼関係を結べない、誰からも認めてもらえない。引きこもったり、攻撃的になったり、なかには自分を傷つけてしまう方もおられます。幼少期には「変な子供」として周りからみられ、いじめの対象になることもあり、そのトラウマから抜け出すことができず苦しんでいる方もおられます。

そのような苦しみから抜け出せずに大人になり、「自殺したい」という思いを抱えた方にどのように対応すればいいのか、特に発達障害と自殺について考える勉強会です。

ぜひ、ご参加いただけますよう、願います。

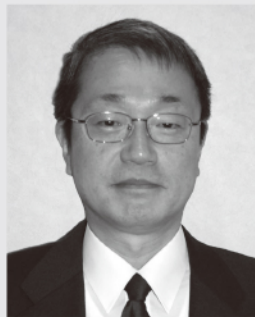
2017 1月28日(土)
13:30~16:30

会場：愛媛大学 法文学部 403 教室
 愛媛県松山市道後樋又 10 番 -13 号



※愛媛大学へは、できるだけ公共交通機関をご利用の上、お越しください。駐車場は限りがあり、停められない場合があります。車で来られる場合は、近所のパーキングをご利用ください。

講師



藤岡 宏 (精神科医師)

つばさ発達クリニック院長

山口県生まれ。1978年、九州大学医学部卒。福岡大学精神科、東京都立梅ヶ丘病院で児童精神医学を研修。その後、愛媛で大人の精神科医療に携わる傍ら、児童精神科医療に関与。1997年より横浜市の「仲町台発達障害診療所」、及びその後身である「よこはま発達クリニック」に勤務。2000年3月、愛媛県今治市に自閉症を主対象とした「つばさ発達クリニック」を開業。

現在、つばさ発達クリニック院長。よこはま発達クリニック顧問。川崎医療福祉大学非常勤講師。特別支援教育士スーパーヴァイザー（特別支援教育士資格認定協会・日本LD学会）。日本児童精神科診療所連絡協議会理事。精神科専門医、精神保健指定医

著書：

- 「自閉症のトータルケア」（共著、ぶどう社、1994）
- 「生活を支える医療」（Visual メッセージライブラリー 8、横浜やまびこの里、2000）
- 「自閉症の TEACCH 実践」（共著、岩崎学術出版社、2002）
- 「高機能自閉症・アスペルガー症候群入門」（共著、中央法規出版、2002）
- 「子どものこころのケア - SOS を見逃さないために -」（共著、永井書店、2004）
- 「精神科・神経科ナースの疾患別ケアハンドブック」（共著、メディカ出版、2005）
- 「自閉症の特性理解と支援 [TEACCH に学びながら]」（ぶどう社、2007）
- 「発達障害ケースブック」（共著、診断と治療社、2009）
- 「発達障害者支援の現状と未来図—早期発見・早期療育から就労・地域生活支援まで」（共著、中央法規出版、2010）

雑誌：

- 「気になる子どもへの対応」保育の友、56(6) (pp46-47) ,56(8) (pp30-31) ,56(10) (pp30-31) ,56(12) (pp30-31) ,57(2) (pp30-31) ,57(4) (pp30-31) (全国社会福祉協議会、2008-2009)
- 「医療との連携」LD&ADHD.No.25 (pp44-45) ,No.26 (pp44-45) ,No.27 (pp44-45) ,No.28 (pp44-45) (明治図書出版、2008-2009)
- 「TEACCH の考え方で子どもの自己肯定感を育てる支援を構築する」アスペ・ハート 23号 (pp18-22) (アスペ・エルデの会、2009)
- 「その子らしさを生かす子育て」教育時報、2012年10月号 (岡山県教育委員会、2012)
- 「配慮を必要とする子どもへの対応」保育年報 2013 (全国社会福祉協議会、2014)

募集 50名

募集締め切り1月21日

定員になり次第締め切らせていただきます。

参加申込

参加申込は、右の申込書に必要事項を記入して、FAX でお送りください。または必要事項を電子メールでお送りください。

FAX : 089-941-1890

電子メール : mspc@samba.ocn.ne.jp

お問い合わせ：事務局

電話 089-941-1890

(12時~19時にお願います。)

支援者のための勉強会

発達障害と自殺問題を考える。

参加申込書

※お知らせ：勉強会は支援者のための内容となっています。当事者の方は参加をご遠慮ください。

氏名

男・女 (歳)

連絡先 住所

電話

FAX

Eメール

職業

自殺予防活動・傾聴ボランティア 等

※活動の内容をご記入ください。